

**ZOOM**<sup>®</sup>  
CATCH US IF YOU CAN

## ***ZOOM Power Drive PD-01***

オペレーションマニュアル

### INDEX

PD-01の特長	2
PD-01各部の名称/機能説明	4
PD-01の接続方法	6
PD-01サウンドサンプル	8
PD-01with コンパクトエフェクター	10
PD-01with マルチエフェクター	11
PD-01トラブルシューティング	12
PD-01主な仕様	14
PD-01使用上のご注意	15
PD-01安全上のご注意	16

# PD-01の特長

ZOOM Power Drive PD-01は以下のような特長を備えた高性能コンパクトオーバードライブです。

## かつてないウォームで分厚いオーバードライブサウンド

ナチュラルな歪み感にこだわった独創的アナログ回路を採用し、音痩せ、もたつき、こもりを徹底排除。ピッキングのニュアンスを損なわない自然な歪みを生み出します。また設計段階から使用部品を吟味、歪み系エフェクトながら圧倒的ローノイズを実現しました。

## パーフェクトなブースターとして使用可能

GAINコントロールを0にすることで完全なクリーンサウンドが得られ、さらに最大20Vp-pが得られる出力回路により、音痩せなしにアンプを限界までオーバードライブさせることができます。

## メカニカルスイッチによるオン/オフとTRUE BYPASS

オン/オフのスイッチには、メカニカルタイプのスイッチを採用。確実な踏みごたえは心地よいプレイアビリティを実現します。またギター本来の信号を損なわないバイパス音を約束します。

---

## HIGH / LOWイコライザーで多彩なサウンドクリエイト

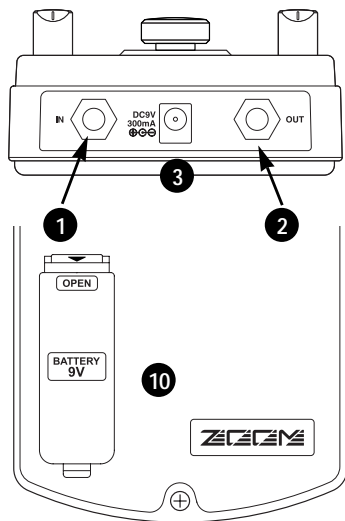
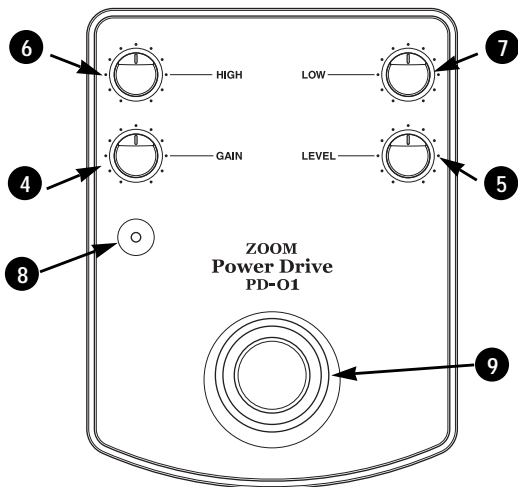
オーバードライブの多くは、通常トーンコントロールは1つだけでしたが、PD-01ではHIGHとLOWの2つのコントロールを搭載することで、マイルドなドライブトーンから、シャキッとしたキレの良いサウンドまで、より積極的にサウンドクリエイトが楽しめます。

## 頑丈な金属シャーシ

アルミニウム製の頑丈なシャーシは、高級感あふれるルックスだけでなく、多少の激しい扱いでもビクともしない耐久性も持ちあわせています。また抜群の安定性もありますので、プレイ中に横転してしまう...といった心配もありません。

# 各部の名称 / 機能説明

PD-01の正しい接続方法および接続順番を説明します。

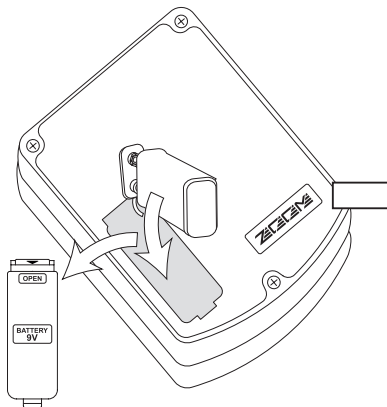


- ① **IN (イン) 端子**  
入力端子です。ここにギターからのケーブルのプラグを差し込みます。プラグを差し込むことで電源が入ります。
- ② **OUT (アウト) 端子**  
出力端子です。ここに差し込んだケーブルをアンプやエフェクターなどのIN端子に接続します。
- ③ **AC アダプター端子**  
ACアダプターを使用する際、ACアダプターのプラグをここに差し込みます。ACアダプターは必ずDC9Vセンターマイナス300mA (ズームAD-0006) を使用してください。この端子にACアダプターを接続するとIN端子の状態にかかわらずPD-01の電源はオンになります。
- ④ **GAIN (ゲイン) コントロールツマミ**  
時計回りにツマミを回転させることでドライブが増します。0では歪みません。
- ⑤ **LEVEL (レベル) コントロールツマミ**  
OUT端子から出力されるレベルを調整するためのコントロールです。時計回りにツマミを回転させることで音量が増します。
- ⑥ **HIGH (ハイ) コントロールツマミ**  
高音域を調整するためのコントロールです。時計回りにツマミを回転させることで音質は硬く、シャープなサウンドに変化します。
- ⑦ **LOW (ロー) コントロールツマミ**  
低音域を調整するためのコントロールです。時計回りにツマミを回転させることで音質は低音が増し、太いサウンドに変化します。
- ⑧ **インジケータ**  
PD-01のエフェクトをオンにした際に点灯します。また電池が消耗した際、暗くなります。
- ⑨ **フットスイッチ**  
PD-01のエフェクトのオンとオフを切り替えるスイッチです。
- ⑩ **バッテリーボックス**  
電池 (006P.9V) を収納するためのスペースです。

# PD-01の接続方法

PD-01の正しい接続方法および接続順番を説明します。

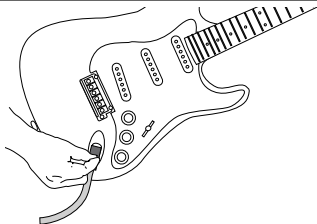
バッテリーボックスの  
フタを開けて電池をセット



電池006Pのスナップの極性に注意しましょう。

アンプの電源をオフにしてから  
ギターにケーブルを接続

ギターのアウトジャックにしっかりプラグが差し込まれていることを確認してください。



ギターからのケーブルを  
PD-01のIN端子に接続



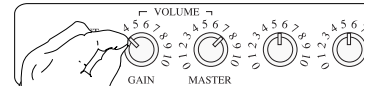
ギターからのケーブルをPD-01のIN端子に差し込んで下さい。この状態でPD-01の電源が入ります。

## PD-01のOUT端子に ケーブルを接続



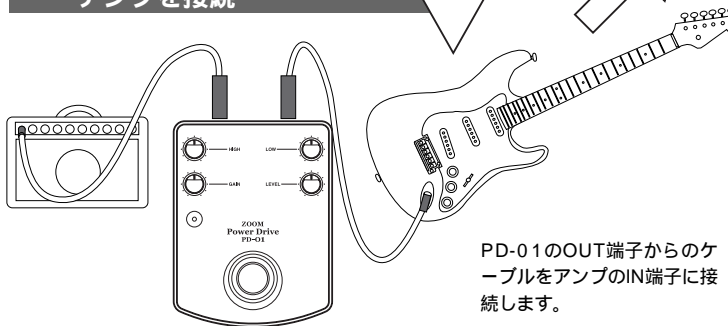
PD-01のOUT端子にもう1本のケーブルを接続します。しっかり差し込まれていることを確認してください。

## ボリュームを上げる



この状態でアンプの電源を入れ、ギター、PD-01のLEVEL、アンプのボリュームを上げて行きます。

## PD-01のOUT端子と アンプを接続



PD-01のOUT端子からのケーブルをアンプのIN端子に接続します。

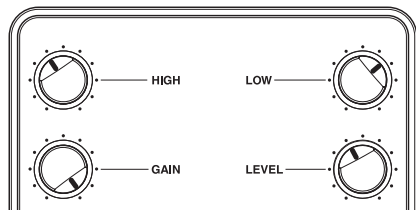


## 順番を逆にしない!

もしこの順番を逆に行的なうと、アンプの内部やスピーカーを破損させてしまうことがありますので、絶対に行なわないで下さい。

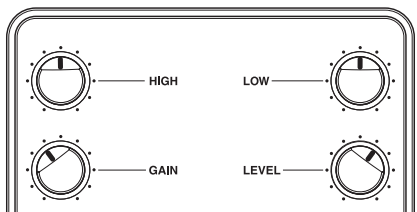
# PD-01サウンドサンプル

アンプのセッティングも含めた実践的なセッティングサンプルです。



## スタンダードなオーバードライブサウンド

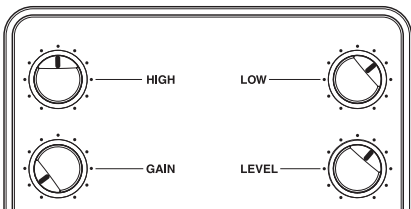
アンプ側では歪みを作らず、クリーンなセッティングにしておきます。このようなセッティングにすることでクリーンとオーバードライブの両方のサウンドが得られます。ここではGAINを多めにし、LOWをやや上げマイルドなサウンドにしてみました。ライトロック系バッキングからソロまでカバーします。



## アンプの歪みを強調するブーストサウンド

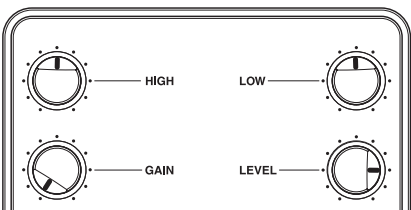
アンプの歪みを強調するブーストサウンドです。ポイントはGAINは10時程度にすること。HIGHとLOWはセンターで良いでしょう。LEVELは、アンプの歪み具合でお好みに調整します。ギター本体のボリュームによってもサウンドが大きく変化する応用範囲の広いサウンドセッティングです。





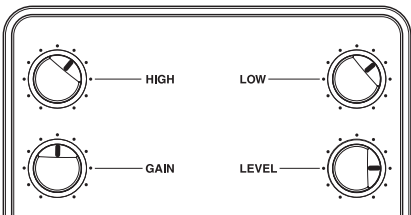
## クリーンサウンドにファットさを与える

アンプのクリーントーンだけではやや太さに欠けるという場合、PD-01をわずかにかけてみましょう。ポイントはGAINの設定。歪んでいるかいないかのポイントに設定することで、サウンドそのものにコシとパンチを与えます。従来のオーバードライブのようなモタつきもなく、シャープかつファットなサウンドになります。



## ブースターサンプル1 クリーン&クランチ

これぞPD-01ならではの必殺技と言えるのが、GAINを0にし、LEVELを上げめにしたブースターとしての使用方法です。この場合アンプではバックング向けのクリーントーンに設定しておき、PD-01をオンすることで、アンプとPD-01が作り出すナチュラルなクランチサウンドが堪能できます。

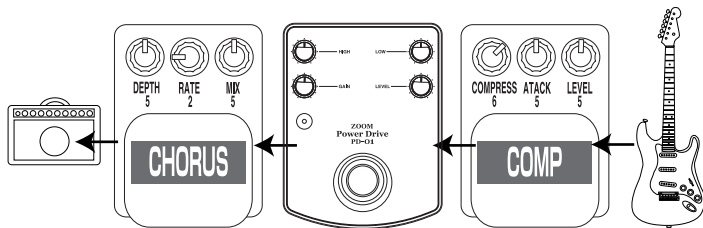


## ブースターサンプル2 ドライブ&ディストーション

アンプ側でバックングに使用するドライブサウンドを作っておき、ソ口時にPD-01をオン！ プリティッシュ系大型スタックアンプで使用されるこのテクニックにもPD-01は最適です。ブースターとして使用することで、圧倒的にヌケの良いディストーションサウンドが味わえます。

# PD-01 with コンパクトエフェクター

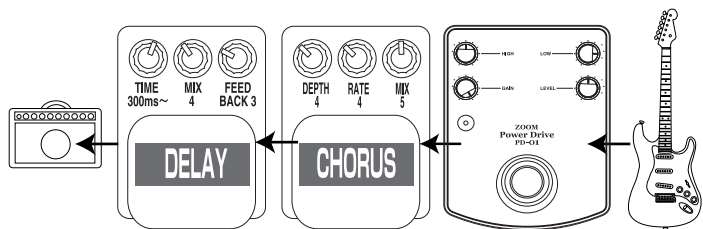
他のコンパクトエフェクターとPD-01を組み合わせたセッティング例です。



## withコンプレッサー & コーラス

PD-01の前にコンプレッサーを配置し、ツブの揃ったオーバードライブサウンドが楽しめます。コーラスをオンにすることで軽快なコードワークにベストマッチするサウンドになります。

PD-01の設定 : GAIN 5 HIGH 5 LOW 5



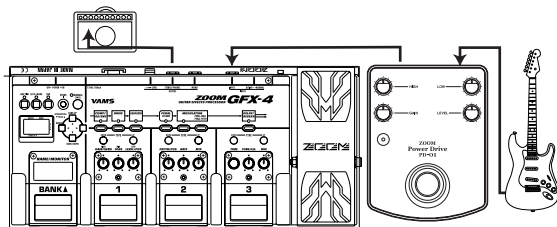
## withコーラス & ディレイ

PD-01のGAINはフル。コーラスとディレイをPD-01の後に接続し、伸びやかなソロ向けサウンドが演出できます。コーラスのかかりは任意で結構ですが、ディレイは曲のテンポに合わせて、ディレイタイムをやや長めにすることで、広がりのあるサウンドが楽しめます。

PD-01の設定 : GAIN 10 HIGH 5 LOW 8

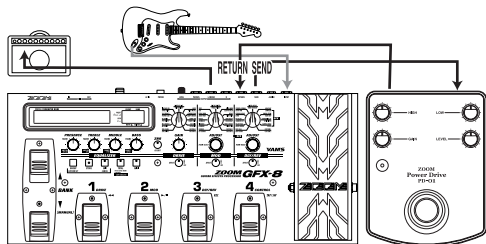
# PD-01 with マルチエフェクター

GFX-4などのマルチエフェクターとPD-01を組み合わせたセッティング例です。



## PD-01のみで ドライブサウンドをクリエイト

マルチエフェクターとPD-01を併用する場合、PD-01はマルチエフェクターの前にセットします。歪み系サウンドは、PD-01のみで歪みをクリエイトします。



## マルチエフェクターの SEND/リターンに接続

SEND/リターン端子を装備したGFX-8のようなマルチエフェクターを使用する場合、PD-01をSEND/リターン端子に接続することで、あたかもマルチエフェクターの一部のようにパッチプログラムごとにPD-01がオン/オフできるようになります。

# PD-01 トラブルシューティング

「故障かな？」と思う前に必ず以下の内容を確認してください。

## 「音が出ません」

プラグがIN端子とOUT端子が逆に差し込まれていませんか？ 正しく接続されているかを確認してください。  
電池はありますか？ 電池がない、またはACアダプターがセットされていないと音は出ません。電池を新品にする、もしくはACアダプターをセットしてください。  
ギター、アンプのボリューム、またPD-01のLEVELが0になってませんか？ LEVEL、ボリュームを上げてください。  
他のエフェクター、ケーブルに故障はありませんか？ 動作確認済のケーブルで直接アンプに接続してみてください。

## 「音が小さくなり、バイパス時も歪んでます」

電池が消耗していませんか？ 電池を新しいものに交換してください。

## 「ノイズが気になります」

歪み系のエフェクターを複数かけていませんか？ またコンプレッサーのかけすぎもノイズの原因になります。使用する際のみオンにするようにしましょう。  
ケーブルは良いものですか？ 粗悪なケーブルはノイズの原因になります。良質なものに交換してください。  
近くにテレビやコンピューターのモニター、冷蔵庫、蛍光灯、モーターはありませんか？ これらの近くではギターやケーブルがノイズを拾ってしまうことがあります。その場合はそれらの機器からはなれてご使用ください。

## 「電池がすぐなくなってしまう」

PD-01は、IN端子にプラグを差し込むことで電源が入り、エフェクトのオン/オフに関わらず電池を消費してしまいます。使用しない時は必ずIN端子からプラグを抜いておくようにしてください。また電池はマンガンではなく、アルカリタイプを使用しましょう。またACアダプター（ズームAD-0006）を用意することで、プレイ中の電池の消耗を気にする必要はなくなりますので、複数のエフェクターを使用している際はACアダプターの使用をお勧めします。 付属の電池はチェック用のため、寿命が短い場合があります。

## 「音がいまいちよく歪みません。また又ケも悪いのですが」

PD-01のGAINコントロールツマミと、HIGH / LOWのコントロールツマミも上げてみてください。また同時にギターのパリウム、トーンをフル（右にいっぱい回す）にすることも忘れずに行ってください。

PD-01とギターの間エフェクターを使用している場合、そのエフェクターの電池、ボリューム、またケーブルを確認してください。

## 「出したいサウンドが作れません」

耳に聴こえてくるサウンドは、1つだけの要素では決まりません。エフェクター、ギター、アンプといったハードウェアはもちろんですが、ピッキングやフィンガリングといったプレイでも大きく変化します。また最初すべてを0や10にしてしまうのではなく、すべてを中間にセットし、そこから微調整していくことをお勧めします。

# PD-01 主な仕様

コントロール	フットスイッチ GAIN (ゲイン) コントロール LEVEL (レベル) コントロール HIGH (ハイ) コントロール LOW (ロー) コントロール
インプット	標準モノラルフォーンジャック 入力インピーダンス 470 K 定格入力レベル - 20dBm
アウトプット	標準モノラルフォーンジャック 出力負荷インピーダンス 10 K 以上 最大出力レベル +19dBm
電源	電池 (006P.9V) 又はACアダプターAD-0006 (DC9V / 300mA、センターマイナス)
電池寿命	連続使用 約15時間 (アルカリ) / 約5時間 (マンガン)
外径寸法	98 (W) × 127 (D) × 48(H) mm
重量	710 g (電池含む)
付属品	取扱説明書 愛用者カード / 保証書 電池 (006P.9V)

0dBm=0.775Vrms

製品の仕様及び外観は、改良の為、予告なく変更する事があります。

# PD-01 使用上のご注意

## 他の電気機器への影響について

PD-01は、安全性を考慮して本体からの電波放出および外部からの電波干渉を極力抑えております。

しかし、電波干渉を非常に受けやすい機器や極端に強い電波を放出する機器の周辺に設置すると影響がでる場合があります。

そのような場合は、PD-01と影響する機器とを十分に距離をおいて設置してください。

## お手入れについて

PD-01が汚れたときは、柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが落ちない場合は、湿らせた布をよくしぼってふいてください。

クレンザー、ワックスおよびアルコール、ベンジン、シンナーなどの溶剤は使用しないでください。

## 故障について

故障したり異常が発生した場合は、すぐにIN端子に接続されているケーブルのプラグかACアダプターまたは電池を抜いて電源を切り、他の接続されているケーブル類も外してください。

「製品の型番」「製造番号」「故障、異常の具体的な症状」「お客様のお名前、ご住所、お電話番号」をお買い上げの販売店またはZoomサービスまでご連絡ください。

## 保証書の手続きとサービスについて

保証期間は、お買い上げいただいた日から1年間です。ご購入され

た店で必ず保証書の手続きをしてください。

万一、保証期間内に、製品上の不備による故障が生じた場合は、無償で修理いたしますので、お買い上げの販売店に保証書を提示して修理をご依頼ください。

ただし、つぎの場合の修理は有償となります。

- 1.保証書のご提示が無い場合
- 2.保証書ご購入の年月日、販売店名の記述が無い場合
- 3.お客様の取り扱いが不適当なため生じた故障の場合
- 4.指定業者以外での修理、改造が不適当なため生じた故障の場合
- 5.故障の原因が本製品以外の他の機器にある場合
- 6.ご購入後に製品が受けた過度の衝撃による故障の場合
- 7.本製品に起因しない事故や人災および天災による故障の場合
- 8.消耗品(電池など)を交換する場合
- 9.日本国外でご使用になる場合

# PD-01 安全上のご注意

この取り扱い説明書では、誤った取り扱いによる事故を未然に防ぐための注意事項を、マークを付けて表示しています。マークの意味はつぎの通りです。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性、または物的損傷のみの発生が想定される内容を示しています。

本製品を安全にご使用いただくために、つぎの事項にご注意ください。

## 電源について



警告

本製品は、ACアダプターのご使用をお薦めしますが、電池でお使いになる場合は、アルカリ電池のご使用をお薦めします。

### ACアダプターによる駆動

ACアダプターは、必ずDC9Vセンターマイナス300mA(ズームAD-0006)をご使用ください。指定外のACアダプターをお使いになりますと、故障や誤動作の原因となり危険です。

ACアダプターの定格入力AC電圧と接続するコンセントのAC電圧は必ず一致させてください。

ACアダプターをコンセントから抜く時は、必ずACアダプター本体を持って行ってください。

長時間ご使用にならない場合は、ACアダプターをコンセントから抜いてください。

### 乾電池による駆動

市販の9V積層乾電池006P(アルカリ/マンガン)をお使いください。

PD-01は充電機能を持っていません。乾電池の注意表示をよくみてご使用ください。

長時間ご使用にならない場合は、乾電池をPD-01から取り出してください。

万一、乾電池の液もれが発生した場合は、電池ケース内や電池端子に付いた液をよく拭き取ってください。

ご使用の際は、必ず電池ボタンを開けてください。

## 使用環境について



注意

PD-01をつぎのような場所でご使用になりますと、故障の原因となります。

必ずお避けください。

温度が極端に高くなる所や低くなる所

湿度が極端に高い所

砂やほこりの多い所

振動や衝撃の多い所

## 取り扱いについて



注意

PD-01は精密機器ですのでフットスイッチ以外のスイッチ類は足で踏むなど無理な力を加えないようにしてください。

PD-01に異物(硬貨や針金など)または液体(水、ジュースやアルコールなど)を入れないように注意してください。

ケーブルを接続する際は、各機器の電源を必ずオフにしてから行ってください。

移動させる場合は一旦電源をオフにして必ずすべての接続ケーブルとACアダプターを抜いてから行ってください。

## 改造について



注意

ケースを開けたり改造を加えることは、故障の原因となりますので絶対におやめください。

改造が原因で故障が発生しても当社では責任を負いかねます。

**ZOOM**<sup>®</sup>  
CATCH US IF YOU CAN

株式会社ズーム

〒183-0022東京都府中市宮西町2-10-2 ノアビル1階

TEL:042-369-7111 FAX:042-369-7115

HP:<http://www.zoom.co.jp>

PD-01-5010-2